[重要]

N8405-040/040A ブレード収納ユニット(SIGMABLADE-H) ご使用にあたって

この度は、本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。

本製品におきまして、一部の機能・操作についての注意事項・制限等があります。誠に申し訳ございませんが、 以下の内容をご確認いただき、ご使用時にご注意くださるようお願い申し上げます。また、本書は無くされない 様大切に保管してください。

2010年12月

N8405-040Aのユーザーズガイドについて

N8405-040A ブレード収納ユニット(SIGMABLADE-H) は、N8405-040 ブレード収納ユニット (SIGMABLADE-H)と基本的に機能互換です。N8405-040Aの取り扱いについては、本書およびN8405-040 向けのユーザーズガイドや関連文書等をご参照ください。特に区別する記載がない場合、N8405-040向け の各種ドキュメントを、そのままN8405-040A用としてご参照〈ださい。

ユーザーズガイドにおける保守および保守員・接近制限区域

保守は保守員の方が行ってください。

注) 保守員:作業中にさらされる危険と、保守員自身、又は第三者に加わる危険を最小限にする方法を知 るのに必要な適切な技術訓練と経験を積んでいる者。

本製品は接近制限区域に設置してください。

注) 接近制限区域:IDカード等により、上記に定義される保守員のみがアクセス可能な区域。

NEC

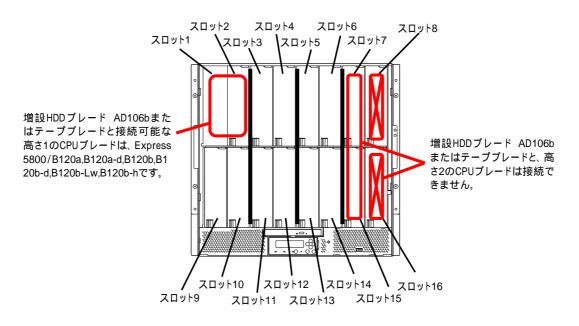
新製品に関する補足事項

Express5800/B120b, B120b-d、増設HDDブレード AD106b、テープブレード AT101a

ブレード収納ユニット(SIGMABLADE-H)のユーザーズガイドについて、

- (1) 「取り付け可能なスイッチモジュール / スルーカード」 「CPUブレードとスイッチモジュールスロットの内部接続」および「CPUブレードとスイッチモジュールスロットの内部接続(10GbEスイッチ/メザニンカード 利用時の補足)」の図において、ブレード用メザニンスロットとスイッチモジュールスロットとの関係は"Express5800/B120a"と同様です。"Express5800/B120a"の図をそれぞれ参照して〈ださい。
- (2)「増設HDDブレード搭載時の注意事項」は、「増設HDDブレード AD106a搭載時の注意事項」に読み替えてださい。本項図内の「増設HDDブレード」は「増設HDDブレード AD106a」に読み替えてださい。また、接続可能な高さ1のCPUブレードに、"Express5800/B120b, B120b-d"を追加してお読みください。
- (3) 以下の内容を、「増設HDDブレード AD106bおよびテープブレード搭載時の注意事項」として追加してお読みください。

増設HDDブレード AD106bおよびテープブレード搭載時の注意事項



(4)「取り付け可能なCPUブレード」において、下記の内容を追加してお読みください。

以下は、高さ1、幅1サイズのCPUブレードです。

- Express5800/B120b
- Express5800/B120b-d
- 増設HDDブレード AD106b
- テープブレード AT101a

2008年7月29日以前に購入の CPUブレード Express5800/140Ba-10 ご使用時の注意事項

本製品(ブレード収納ユニット(SIGMABLADE-H))の導入にあたり、下記の対象製品をご利用の場合は、CPU ブレードに対しファームウェアのアップデートが必要となります。この作業を行っていただかないと、CPUブレードが正常に動作しません。本製品で下記対象製品をご使用になる最初に、必ずファームウェアのアップデートを実施していただきますようお願いいたします。

<対象製品>

N8400-054/055 Express5800/140Ba-10 (2008年7月29日以前のご購入品)

<対象バージョン>

BMC Firmware Revision: 00.08 以前が適用されている装置

最新ファームウェアは、下記の弊社情報発信サイトよりダウンロードしてアップデートをお願いいたします。

http://www.nec.co.jp (NECコーポレートサイト)

サポート・ダウンロード タブ

<u>■ダウンロード</u> -><u>■ドライバ・ソフトウェア</u> -> ■サーバ -> ■PCサーバ/ブレードサーバ (Express5800シリーズ)

SIGMABLADE(ブレードサーバ) - BIOS/ファームウェア

モデル名 "140Ba-10" 結果を絞り込む

電源ケーブル取り付け時の注意事項

本製品(ブレード収納ユニット(SIGMABLADE-H))のユーザーズガイドの「ケーブルの接続」において、電源ケーブルをブレード収納ユニットのACインレットに接続する際、以下記載の注意事項についてご確認いただけますようお願い申し上げます。(電源ケーブルの接続方法についての詳細は、ユーザーズガイド本文を参照して〈ださい。)



電源ケーブルを接続する際、電源ケーブルのコネクタをACインレットに挿入した後、外れないようにタイラップ(黒色のバンド)で固定します。この時、タイラップは電源ケーブルのケーブル線材部分(細い箇所)の端に合わせて〈ださい。(プラグ部分(太い箇所)に合わせると、適切に固定できなかったり、タイラップが破損する場合があります。)



CPUブレード Express5800/B120b-h ご使用時の注意事項 (FANユニット台数について)

本製品(ブレード収納ユニット(SIGMABLADE-H))のユーザーズガイドの「FANユニットスロット - 搭載するCPUブレードの枚数と必要となるFANユニットの台数」において、本製品にCPUブレード Express5800/B120b-h を1台以上搭載する場合は、以下の通り読み替えて、必要なFANユニット数を適切な実装位置(FANスロット)に搭載してください。

FANユニット6台で下図のA(CPUブレードスロット1、9)に搭載されるCPUブレードを冷却することができます。

また、FANユニット8台では下図の $A+B+C(CPUブレードスロット1 \sim 4と9 \sim 12)$ に搭載される $CPUブレードを、FANユニット10台では下図の<math>A+B+C(CPUブレードスロット1 \sim 16$; すべてのCPUブレードスロット)に搭載されるCPUブレードを、それぞれ冷却することができます。

上述説明文中の「下図のA、B、C」については、ユーザーズガイド本文を参照してください。

保護用紙